



第2660地区



WEEKLY REPORT 大阪船場ロータリークラブ

OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN

創立 昭和63年(1988)5月23日
事務所 大阪市中央区西心斎橋1-7-3(〒542-0086) 北炭屋町ビル
Tel.(06)6244-1008 Fax.(06)6244-1010
<http://www4.ocn.ne.jp/~semba-rc/> E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
例会 毎週月曜日・12時30分
ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111
会長:小島 常男 幹事:堀 浩司 会報広報委員長:宮原 彰
四つのテスト/言行はこれに照してから
I. 真実かどうか II. みんなに公平か
III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1192回 例会 2015年(平成27年)3月23日

(識字率向上月間)

本日のプログラム

(本日のプログレス 片岡 清夫 SAA)

- ロ-タリ-ソング 「花」
- 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告
- 職業奉仕卓話 「会社の生い立ち」 大嶋 捷正 会員・「企業は人なり」 西村 文延 会員

前回(3月16日)例会記録

◇プログレス 中川 和之 副SAA

1. 来客紹介 西村 文延 親睦委員

ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:7名 合計7名

2. 会長の時間 小島 常男 会長

- ・ 友達賛歌
- ・ 通りゃんせ
- ・ だれかが口笛ふいた



ご来客の皆様、ようこそお越しくしました。どうぞごゆっくりなさってください。

バヌアツ共和国をサイクロンが襲い、甚大な被害が出たようで澤田会長エレクトも心を痛めておられることと存じます。さて、次の日曜日の22日にIM7組共同事業の献血がございます。ローターアクトや他のRCでも行われている奉仕活動なので重複しているようですが、前年度は当クラブが幹事になりレイテ島災害復興支援を行い、杉浦ガバナー補佐と澤田副会長が現地へ行かれました。その素晴らしい成果は会員の皆様もよくご承知のことと存じます。

今年度になって急にトーンダウンするのはいかがなものかと存じますので、会員各位は難しいとしても若手社員の方などお声掛けしていただき、献血にご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

先日青少年交換留学生のジョシュア・シェクター君に例会会場からの景色を 아이폰 で撮って送ったところ「すごい！きれいです。」と日本語でコメントが返ってきました。さらに堀幹事が「今日のNYはどうですか？」とコメントしたら「こんにちは。とても寒いですよ！雪がたくさんあります。」と返ってきて、堀幹事が「私はNYが大好きです」と書き込むと「あ、すごい！私に日本は大好きです」と書き込んできました。

彼の住んでいるニューヨーク州ミルフォードは人口3000人位の道路わきに時々家が建っているような村に近い町で、本人は学校も家も小さいと書いており大阪が大都市だと感じているようです。

日本語を覚えようとする意志を感じましたので、日本語学校についてガバナー事務所に問い合わせると、現在御堂筋RCと帝塚山RCの交換留学生の二人も今宮高校に通いながら上本町8丁目の日本学生支援機構 大阪日本語教育センターへ通っているとのことでした。東淀ちゃやまちRCの磯田郁子会員がそこで先生をしておられるとのことで、バンジョープレイヤー戸田和孝ガバナー補佐と同じRCで、メーキャップした時にお会いしており、連絡すると「3か月3万円の授業料なのですから満員になるから枠を取っておきましょうか」と言っていたのでお願いしました。受講申請は本人がしないといけないのですが、慌てることが無くなり安心しています。そのことをシェクター君にブロークンな英語でショートメールを送ると「すみません、意味がわかりません」と日本語で返事が返ってきました。情けないような、嬉しいような微妙な気分ですが「日本語学校へ行きますか？」と送ったら「とても嬉しいです！」との返事が、これも日本語で返ってきました。楽しい青年であります。本日の会長の時間は以上です。ご清聴ありがとうございました。

3. 幹事報告 堀 浩司 幹事

- ①本日皆様のメールボックスにロータリーの心と実践-2015年改訂版-を入れておりますのでご一読いただきたいと思います。
- ②5月5日(火)のロータリーフェスティバルのパンフレットが出来上がりましたので配布しております。
- ③3月21日(土)1時半～5時まで第11回船場フォーラム2015が北御堂津村ホールで開催されます。「船場で働きたい、住みたい、遊びたい」をテーマにディスカッションいたしますのでご興味のある方は是非ご参加いただきたいと思います。
- ④4月20日(月)が新日合同クラブ協議会でございますので、本年度の委員長各位は4月15日(水)迄に活動報告書を事務局までご提出の程お願いいたします。
- ⑤第7組社会奉仕共同献血事業のお願いということで今週の22日の12～14時まで吉本興業難波花月劇場前で献血バスが出ております。南西 RC から3名以上のお手伝いの要請があります。また献血をしていただける人数も報告しなければなりませんので併せてご報告をお願いいたします。
- ⑥Joshua 君の件ですが、日本が大好きな青年です。日本から帰る時日本が本当に良かったと思ってもらえるよう事前に手配かきのないよう迎えたいと思っております。ホストファミリーにつきましては、何人かの方に手をあげていただいておりますが、短期間でも引き受け可能な時期がある方がございましたら是非ともよろしくをお願いいたします。

4. 委員会報告

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

【緊急のお知らせ!!】

13日から14日にかけてバヌアツ共和国に超大型サイクロン「パム」が襲いました。風速80m以上の暴風雨を伴い、多大なる被害を受けました。首都ポートビラはもとより、我々が歯科医療奉仕活動を行っているタンナ島との連絡もつかず島民の安否が心配で心配で心を痛めています。また、地区を通じて皆様方にご協力ご支援をお願いするかと思いますが、宜しくお願い申し上げます。

5. グルメ同好会報告 グルメ同好会世話人 栗原 裕 会員

本日18時から「心齋橋いし橋」でグルメ同好会を開催いたします。富山港で採れる今の時期のいろんな海産物を出していただけるとのことですので是非楽しみにしていただきたいと思います。

6. ニコニコ箱報告 岩崎 寿英 親睦委員

堀 会員……井澤さま、今日は格調高いヨーロッパ調の卓話なんですが本日はお先に失礼します。申し訳ありません。

甚田 会員……先週の土曜日から9日間フランスジュネーブから200Km 位アルプスに入った SKI 場でスキーを楽しんで来ました。今は全てに感謝です。

北野、大嶋、片岡、小島、武田、岡本(真)、沖、宮原、岡本(茂)、井澤、松永、渡辺、小山、岩崎、俣野、清水、今泉、斧原、大磯、杉浦、日比、栗原、藤野、伊藤、カンタートレ、

各会員……バヌアツ共和国にサイクロン直撃 お見舞い申し上げます。

7. 出席報告 中川 和之 副SAA

会員総数 40名 出席率計算会員数 40名 出席員数 33名 出席率 83%

第1188回(2月23日) 修正出席率 95%

8. 卓 話 「最近の話題あれこれ、よもやま話など」 井澤 武尚 会員



スポーツ界における最近の話題のなかに2014年ブラジル各地で行われたサッカーワールドカップがあります。出場32カ国のチームが4チームずつの8グループに分かれて一次リーグを戦うのですが、グループCの日本は各組2位以内で戦う決勝トーナメントの出場が期待されていましたが、残念ながら0勝1分けの最下位となってしまう、そのせいもあって日本国内の盛り上がりも今ひとつの感がありました。

こうした中で一昨年に開催が決定された「2020年東京オリンピック」は、それまでは地元東京でも今ひとつ関心が薄いと言われながら、その年の流行語大賞のひとつになった「お・も・て・な・し」でトルコ・イスタンブールに競り勝つと、日本国内でも一気に話題が沸騰したことは記憶に新しいことと思います。

因みにこの年の流行語大賞は他に「今でしょ!」「じゃじゃじゃ」「倍返し」があったことを覚えていらっしゃる方も多いでしょう。「2020年東京オリンピック」の話題では、前回1964年に東京で開催された際のメインスタジアムとして使用された国立競技場が解体されて、その跡地に新国立競技場を建築することになり、国際デザインコンペによってイラク出身の女性建築家の手によるものに決定されたのは良いのですが、余りにも斬新なデザインと、その巨大なスケールのために工事費が大きく予算を超えることと、技術的な困難などによって大幅な修正を余儀なくされたことや、解体工事においても人手不足による人件費や材料費の高騰のために、入札を繰り返すも落札に至らず工期に影響しないかと関係者をヤキモキさせました。この8万人収容と言われる新しいスタジアムが無事に完成すると、東京オリンピック・パラリンピックに先駆けて「2019年ラグビーワールドカップ日本大会」のメイン会場に使われることが想定されていて、事実上のこけら落としになるものと思われます。そして、ここからは余りご存じない方もおられるかも知れませんが、オリンピックの翌年の2021年に、ワールドマスターズゲームズが何とこの関西地区で開催されることが決定しました。

関西とりわけ大阪に居を構える我々としては、去る2008年の大阪オリンピック開催に向けて立候補するも、隣国の北京に見事？敗退して夢が破れた苦い思い出があるだけに、せめてもの朗報というか、少しでも溜飲を下げた思いであります。このワールドマスターズゲームズとは、国際マスターズゲームズ協会(IMGA)が4年ごとに開催する、30才以上の成人・中高年の一般アスリートを対象とした生涯スポーツの国際総合競技大会です。

競技資格や選抜基準もなく、参加基準は30才以上の成人であれば原則登録するだけで誰でも参加できるため、元プロ選手や元オリンピック選手も出場し、キャリアを超えて一般のアスリートと競技できる点が、オリンピックにはない特長であると言えます。

この大会は毎回オリンピックの翌年に開催され、第一回は1985年にカナダ・トロントで、前回の2013年の第8回大会はイタリア・トリノで、次回第9回大会は2017年にニュージーランド・オークランドで開催される予定です。

詳細はこれからですが、陸上競技、バドミントン、バスケットボール、カヌー、自転車、ホッケー、サッカー/フットサル、オリエンテーリング、ボート、射撃、ソフトボール、スカッシュ、卓球、トライアスロン、ウエイトリフティング、野球(硬式・軟式)、ボウリング、ダンス/エアロビクス、ゴルフ/グランドゴルフ、ハンドボール、柔道、空手、

ラグビー、セーリング、水泳、テニス/ソフトテニス、綱引、バレーボール/ビーチバレーなどとオリンピックに引けをとらないほど多岐に亘り、参加者数では夏期オリンピックの約1万人を大きく上回る約2万人前後で推移しており、関西大会においては最大5万人にも達すると見込まれています。

こんなにたくさんの方々が全世界から集まって(その内国内が3万人?)くるのですから、イベントとしては東京マラソンの3万6千人を大きく超えて、ニューヨークシティマラソンに勝るとも劣らない、世界屈指のスポーツイベントになります。しかし大阪を中心に関西地区には300を超える競技施設がコンパクトに集中していて、2つの国際空港や日本有数の阪神港湾施設、また発達した鉄道・道路交通網を有しているので、これらの人たちの受け入れや移動の不安も殆どありません。また関西には多くのホテルや旅館、名所旧跡を含めて数多くの観光地やテーマパーク、アウトレットパークなどを抱えていて、国内外からの訪問客を暖かく迎え、そして楽しんで頂くには十分すぎるほどあります。

今後益々高齢化が進むとされる我が国に於いて、この大会を切っ掛けに大きく普及発展し、一過性のものでない生涯スポーツとして、またスポーツツーリズムとしても普及発展が期待されています。何しろこの大会の経済波及効果だけでも140億円

と見込まれているのですから、最近流行りの近隣諸国からの観光客が「爆買い」をしてくれることを含めると更に大きな効果も見込まれるのではないのでしょうか。

そして今、お茶の間(今は余り見掛けなくなった?)の話題をさらっているアスリートの一人に、テニスプレーヤーの錦織(にしこり)圭(けい)選手がいます。

彼は昨年の全米オープンテニスで当時世界ランク1位のジョコビッチ選手を破って日本人選手としては男女を通じて初めて決勝の大舞台に登場、結果はクロアチアのチリッチ選手が序盤から繰り出す強烈なサーブに苦しめられ、1セットも取れずに準優勝に終わりましたが、観客の声援の大きさでは全米チャンピオンに勝っていたと言われています。

昨年始めに世界ランク18位からスタートした錦織選手は、その後も新たに就任したマイケル・チャン＝彼は台湾系のアメリカ人で、小柄な体格のハンディを乗り越えて17才3ヵ月の若さで全仏オープンを最年少で優勝した名選手で、世界ランク2位の実力者でもあった＝のコーチングでまさに怒濤の勢いでランクを伸ばし続け、最終的には世界ランク5位にまで登り詰めて、昨年末のATPワールドツアー・ファイナルに日本人として初出場し、さすがに世界ランク1位のジョコビッチ選手には準決勝で対戦するものの惜敗。その結果世界ランク5位を維持したままで1年を終えることができました。

全米終了後のインタビューで彼は「今の僕に勝てない相手はいない。」と超強気の発言をしましたが、これぞチャンコーチの真骨頂であるメンタル強化の成果と言えます。

錦織選手と言えば1989年12月に島根県の松江市で生まれ、小学生の大会で全国優勝するとテニス関係者の目に留まり、当時の日本テニス協会会長・盛田正明氏が運営する「盛田正明テニス・ファンド」に練習生として招かれるようになり2003年、マリア・シャポバ選手やアンドレ・アガシ選手他多くの有名選手を輩出したIMGテニスアカデミーの留学対象選手となり、盛田ファンドの奨学金制度を受けて渡米して以降アメリカ合衆国フロリダを活動拠点としています。

なお、錦織選手の生まれた1989年12月と言えばやや手前味噌になりますが、奇しくも私どもが神戸で開催していた「イザワ・クリスマスオープン・テニストーナメント」が第1回目を華々しく迎えたときにピッタリと重なります。

この大会は当時日本を代表する選手が僅か?32名しか出場することができないという非常に難易度が高い、しかも決勝戦当日には華やかなクリスマスセレモニーの中で、観客と選手が手の届きそうな至近距離で一体となって大会を盛り上げる、国内唯一無二のテニス大会として、観客と選手の双方に愛される人気を博した大会で、以後20回に亘り関西に限らず日本を代表する迄に名声を浴びることができました。

さすがに錦織選手の出場はかないませんでした、歴代の出場選手には、伊達公子、澤松奈央子、遠藤愛、杉山愛、浅越しのぶ、辻野隆三、岩淵聡、本村剛一、添田豪など当時の日本を代表する選手が名を連ねています。皆さんの中にも聞き覚えのある選手や、テレビや試合会場でご覧になられた方もおられるのではないのでしょうか?

また毎年大阪で開催されている「大阪市長杯・世界スーパージュニアテニス選手権」は私どもも一部お手伝いをさせて頂いていますが、あの錦織選手も2005年に出場し、準決勝で対戦したのが昨年全米オープンの覇者チリッチ選手で、この時も惜しくも敗れてはいますが優勝したのは同じくチリッチ選手だったことは、偶然とは言え何か因縁と言うか運命めいたものさを感じてしまいます。

そしてこの3月には、ついに世界4位に!日本人として最高位まで登り詰めたとのニュースが飛び込んできました。こうなると次は4大大会優勝を期待するばかりです。

☆4月例会予定☆

日	地区行事	司 会	プログラム	歌	その他
6	ロータリー雑誌 月 間	日比	卓話: 渡辺会員	「君が代」 「船場ソング」	お誕生日お祝い 理事会4階「藤の間」13:40～
13		日比	委員会卓話: 会報広報	「さくら」	次年度理事会 4階「藤の間」13:40～
20		日比	フリートーク	「朧月夜」	新旧合同協議会 31階「カトレア」13:40～
27		日比	職奉卓話: 松谷会員 大磯会員	「ロータリー賛歌」	